

# 第7回：在宅医療カフェ（南中学区）の意見交換会

開催日時 平成27年11月21日（土）15:00～16:35  
場所 メディサポ 2階A会議室  
参加者 25人（地域住民：11人 医療福祉行政関係者：14人）

◎スローガン ●タイトル（表札）

《1Gの意見交換》

## ◎繋がろう！南中学区民

### ●高齢化

- ◇ 高齢化が進み、一人暮らしや老人家庭が増えつつある
- ◇ 独居で薬が飲めていない人がいると思う
- ◇ 独居老人
- ◇ 独居老人の認知症

### ●若者が減少

- ◇ 若者が集える場が少ない
- ◇ 子供が少ない
- ◇ 遊べる場所が少ない
- ◇ 若い世帯が南中学区以外で生活する
- ◇ 農業の後継者が少なく休耕地が増える

### ●建物が少ないので通学が危ない

### ●地域格差

### ●交通手段

- ◇ 交通が不便（2人）
- ◇ 車がないと不便
- ◇ 買い物の難民化
- ◇ 車がないと移動できない
- ◇ 買い物のアクセスに老人は困る

### ●地域コミュニティ

- ◇ 高齢者の集まる場が少ない
- ◇ 都市化が進んだ地域では地域の人間関係が希薄になっている
- ◇ 独居や別居の方が多くて家族のサポートが少ない
- ◇ 近所付き合いが少なくなっているため、横の繋がりができるように

### ●医療福祉サービス

- ◇ 歯医者が少ない
- ◇ 往診してもらえる医師が少ない
- ◇ 自治会の中に福祉関係の委員会があると良い
- ◇ 一人暮らしの老人のための支援プログラムがあるが、担当の人にしか知られていない



## 《2Gの意見交換》

### ◎元気な高齢者になって社会参加をしよう！！ 活気ある町づくりを！！

#### ●元気な高齢者

- ◇ 元気な老人が多いが、社会貢献の意識は？
- ◇ 農家が多く野菜を多く作っている ⇒少しでも収入に
- ◇ 農作業従事者多し

#### ●高齢者

- ◇ 高齢世帯が多い
- ◇ 独居高齢者
- ◇ 高齢者所帯が多いのでは？
- ◇ 高齢世帯・独居が多い
- ◇ 一人暮らしの人が多し

#### ●コミュニケーション

- ◇ 人とのコミュニケーションが少ない気がする
- ◇ 老齡所帯と若い所帯の連携は上手くいっているのかな？

#### ●自然環境

- ◇ 雪が多く除雪が大変 ⇒高齢者に負担
- ◇ 面積が広い
- ◇ 西側に人口が集中

#### ●便利

- ◇ 郵便局もあり J A もあり便利
- ◇ 便利です
- ◇ 近くに平和堂やコンビニ、お店などがあり食料品を購入することができる

#### ●交通

- ◇ 交通手段⇒車がないと不便
- ◇ 車が走り易い ⇒道が広い

#### ●医療

- ◇ 個人医院が少ない ⇒内科・小児科など
- ◇ 病院志向でかかりつけ医が浸透しない
- ◇ 開業医が近い
- ◇ 医療がすぐに受けられる
- ◇ 開業医や病院が近くにあり安心

#### ●単独カード

- ◇ 高齢者の肺炎⇨誤嚥性肺炎 口腔ケアの認識が浅い
- ◇ 子供の数が少ない
- ◇ 空き家が多い
- ◇ アパートが増加
- ◇ 外国人が多い地区もある
- ◇ 町づくり ⇒地区を横断したもの



## 《3Gの意見交換》

### ◎ほどほどの関係（陽だまりのような）で市と連携

#### ●住まい方に格差

- ◇ アパートが増加
- ◇ 情報が少ない（町の声が届かない）
- ◇ 学区が広い ⇒考え方に相違
- ◇ 空き家と一人暮らしが多くなった
- ◇ 住民（隣人）の事が分からない
- ◇ 独居の方でサロンにお誘いしても出席なし ⇒町内に馴染みがなく、自分から馴染むことをしないのか？



#### ●高齢化の進行

- ◇ 介護する人の高齢化
- ◇ 完全なる独居者。日中独居
- ◇ 高齢者増

#### ●認知症・引きこもり

- ◇ 認知症、最期まで看るのは難しい
- ◇ 40代男性、引きこもりで父親（高齢）と同居 ⇒本人とは面会できない
- ◇ 認知症になった時、地域ぐるみで本当に支援をしてもらえるのか？

#### ●相談体制（場所）

- ◇ 何処に何を質問すれば良いのか
- ◇ お喋り会・サロン
- ◇ 悩みについて話しやすい人が欲しい

#### ●人間関係

- ◇ 声を掛けやすい人間関係ができると良い
- ◇ 近所付き合いが乏しい
- ◇ ちょっとしたことを気付く気配り

#### ●連携体制

- ◇ 地域を支える体制が充実しつつある
- ◇ 以前に比べて薬局同士の連携（協力）体制が強くなってきている
- ◇ 利用者は、多くの事を望んではいないが社会参加の欲求がある（買い物も運んでもらうのではなく出かけて選みたいなど）

#### ●支援者（ボランティア）の疲弊

- ◇ いつまでこの役割が続くのか？ ⇒プラスの声掛けがあると嬉しい。「頑張っているね」
- ◇ 抱え込まない
- ◇ 利用者と「ほどほど」の関係づくり

#### ●単独カード

- ◇ 薬の種類が増えてきた
- ◇ 在宅医療が広まっていない
- ◇ 産業が少ない（雇用の低下、若者の流出）



※ 以上ポスターから引用  
文責 今井